

科目名		授業形態	担当教員名	
視能障害学Ⅱ		講義	宮崎 茂雄	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間（2 単位）		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
後眼部疾患の主要なものを病態生理からわかりやすく説明します。また、疾患を診断または治療する際に視能訓練士が行った検査結果をどのように役立てるのかを眼科医の視点から説明します。				
授業の到達目標				
①眼球の解剖と関連付けて、後眼部疾患の病態生理を理解できる。 ②検査結果を後眼部疾患の診断や治療評価にどのように役立てられるのかを理解できる。				
授業計画				
回	内容			
1	ぶどう膜疾患（1） 構造と機能、先天異常			
2	ぶどう膜疾患（2） ぶどう膜炎			
3	網膜硝子体疾患（1） 網膜硝子体の構造と機能、主な眼底変化			
4	網膜硝子体疾患（2） 主な眼底疾患（網膜静脈閉塞症、ほか）			
5	網膜硝子体疾患（3） 主な眼底疾患（黄斑疾患、ほか）			
6	網膜硝子体疾患（4） 主な眼底疾患（夜盲性疾患、ほか）			
7	網膜硝子体疾患（5） 硝子体病変、手術療法			
8	眼窩疾患			
9	全身病と眼（1） 循環器系疾患、糖尿病、ほか			
10	全身病と眼（2） 膠原病と近縁疾患、感染症、ほか			
11	眼外傷			
12	その他の眼疾患（1） 視神経・視路疾患、眼球運動障害、ほか			
13	その他の眼疾患（2） 屈折・調節異常、救急疾患、ほか			
14	まとめ 視聴覚教材			
15	まとめ 国家試験 既出問題			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%			
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名	著者・編集者名	出版社名		
現代の眼科学 改訂第13版	所 敬 監修	金原出版		
自由記載				
参考文献				
書名	著者・編集者名	出版社名		
自由記載				
備考				